

小美玉市文化協会講演会
「食生活を考えよう！」

2月25日(日)コスモスで文化協会主催の文化講演会が「食生活を考えよう」と題して根本悦子先生を招いて行われました。長年クッキングスクールを通して食文化を伝える活動を実践してこられたこともあり、食べ物と健康の関係や食の安全、手作りの良さなどわかりやすく楽しく講演され、観客はうなづきながら聞き入っていました。季節ごとの食文化についてその由来や、体にとって栄養的に優れていることなどの話は、芸術文化だけでなく、食文化や農文化など様々な文化を次の世代につなぐ大切を感じた講演会でした。

〈みのんぱ編集局 福島ヤヨヒ〉



9名の奏者が織りなす圧巻のパフォーマンス! "和"の響きがホールをつつむ

学校アクティビティ事業 集大成コンサート 総糸ーKASEITOー

2018.2.17 みの～れ



code "M" 和の調べ

箏

琴佳

十

長須与佳

岩田卓也

玉

伊藤

ケイスケ

月

前田剛史

和

code "M" 和の調べ

集大成の名にふさわしい9人のプロ和楽器奏者のコンサートは、ピアノ、尺八、小鼓、箏、十七絃箏、琵琶、三味線、和太鼓それぞれの音の重なりが非常におもしろいものとなりました。公演終了後、羽鳥在住のブリックスさんとクリスさんに感想をお聞きしました。「以前から『前前前世』が大好きだったので、生で聴けてアーメージングだった」と嬉しそうに話すクリスさん。「ディズニーメドレーを日本の古典的な和楽器できけて素晴らしかった」とブリックスさん。お二人の職場の美野里中をはじめ、小川北中・南中、玉里中の校歌をアレンジした演奏もあり、和楽器コラボの音色が会場をつつみました。〈みのんぱ編集局 野手利江〉



2018.2.25 コスモス

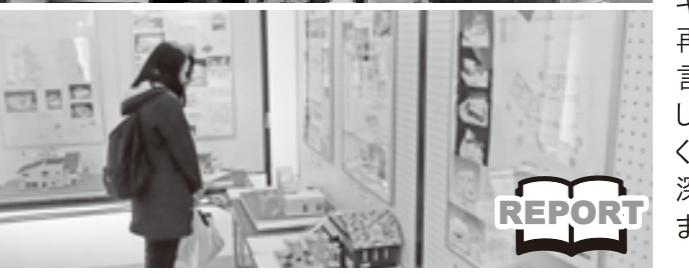
2018.2.25 みの～れ

新しい刺激を受けて みの～れ支援隊研修

ヨーグルトで
乾杯!!



笠間市にある窯元共販センターと笠間の家を見学、笠間稲荷神社を参拝して昼食をいただきました。水戸芸術館では、朗読スタジオ発表公演『声のギャラリー』を鑑賞しました。支援隊長の近田由美さんは「22名の参加者と、水戸芸術館のスタッフの対応や言葉遣いを観察したり、『声のギャラリー』を鑑賞して日本語の美しさを再発見したりできました。私たち支援隊も言葉遣いなどに気を使いながらボランティアをしていく再確認ができました」と話してくださいました。とても寒い1日でしたが、交流も深まり、有意義で収穫の多い研修になりました。〈みのんぱ編集局 藤田佐知子〉



みの～れ支援隊 メンバー募集中! 「あたらしい」ことはじめてみませんか?

お問い合わせはお気軽に! 0299-48-4466(みの～れ)



2018.2.17/3.4 アピオス

なりきり☆スターただいま準備中… なりきり歌謡ショー歌唱指導

次号
グランプリ
発表!!



作曲家の花岡優平先生による、なりきり歌謡ショーの歌唱指導が、小川文化センターアピオスで行われました。「他の人の歌を聞いて勉強して下さい」「いま緊張していると思いますが、本番はもっと緊張します」と花岡先生の言葉に、出場者は真剣です。本番まで3回の歌唱指導の中で、一人一人に丁寧で的確なアドバイスがあり、より一層自信につながるのだと感じました。出場者の一人は、「アドバイスされた事は、次の指導までにカラオケに行き練習してきます。本番には全力を出せるように頑張ります」と力強く話してくれました。

〈みのんぱ編集局 加藤篤子〉



2018.2.11 みの～れ

エンターテイメント集団「OMT-JAPAN」の4回目となる単独公演が行われました。OMT-JAPANとは「O→お M→み T→たま」からとっており、文字通り小美玉市内の各地区のお祭りや敬老会に積極的に出向いています。今回の公演は、大喜利、マジック、ジャグリングなどメンバーの得意分野を活かしたパフォーマンスを披露しました。現在、OMT-JAPANには5名在籍していますが、メンバーは随時募集中です。少しでも気になったら気軽に参加してみましょう! ハードルは「低い」とのことです(笑)〈みのんぱ編集局 酒井和美〉



2018.2.17 コスモス

「タンゴトリオ A.R.C～ア・エレ・セ～」のアルゼンチンタンゴコンサートが盛大に開催されました! コスモスでは2回目のご出演。前回より更に魅力を増し、ボーカル山下さんのしっとりとした歌声、啼鶴さんのバンドネオンと角さんのギターがソナタリックな音色を響かせました。今回はタンゴダンサー「茨城タンゴ」のお二人が加わり、軽快な足さばきと力強いダンスで、お客様は皆うつとりと目で、耳で楽しんでいました。

〈コスモスプロジェクト 菊地方美〉